

1月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡など。中旬以降は通常の出荷となるが、全般的にやや少な目の見込み。 神馬を中心に精興の誠がメインの品種となる。
	黄・赤菊	主な産地は静岡、沖縄など。中旬以降は通常の出荷となるが、作付け量の減少により不安定な状況が続くと思われる。
小菊		沖縄主体。例年並みで出荷量は少ない見込み。色バランスの崩れも見込まれる。
SPマム		愛知、静岡、栃木、沖縄中心。上旬は少な目で、中旬から増加してくるが全体的に少ない見込み。
バラ		平年並みの出荷量の見込み。
カーネーション		・ST:千葉、長崎中心。 ・SP:静岡中心。 ST・SP、共に少な目の出荷が見込まれる。
かすみ草		等級に偏りはあるものの、例年通りの出荷の見込み。
リシアンサス		例年より数量が少なく推移。輸入物も大量には入ってこない見込み。
ユリ	オリエンタル	高知、千葉、埼玉中心。数量は例年並みで少な目の見込み。白:色は6:4でカサブランカは品薄となる。
	スカシ・鉄砲	スカシLAは埼玉中心で、数量は例年並みで少な目。 テッポウユリは埼玉、高知中心に少な目の出荷となる。
洋ラン類		オンシジューム、カトレア、シンビジューム、デンファレ、ファレノ。それぞれ潤沢な出荷の見込み。
季節もの		・雪柳、コデマリ:夏の猛暑の影響で株が弱ってしまい、立本数が少なく出荷本数も減る見込み。 ・山形啓翁桜:順調で安定の出荷となる。